

プロバスケットボール「Bリーグ」

川崎ブレイブサンダース

特別対談

ホームアリーナ

とどろきを赤く染める!

目指せ B1王者

昨年9月に誕生した「Bリーグ」の2016-17シーズン、中地区優勝とシーズン勝率1位、年間準優勝に輝いた川崎ブレイブサンダース。9月の2季目開幕を前に、サンダース司令塔の篠山竜青選手と、エースの辻直人選手に本紙が単独インタビュー。新体制で迎えたリーグ初年度を振り返りながら、今季の展望やバスケの魅力を語ってもらった。



No.7 篠山 竜青選手

プロ意識高め、バスケットを川崎の文化に

●しんやま りゅうせい・・・横浜市青葉区出身、北陸高校、日本大学卒。ブレイブサンダースに2011年加入、加入初年度の最下位時代からチームを支える絶対的司令塔。FIBAアジアカップ2017日本代表に選出。PG(ポイントガード)、29歳。

「5月の国立代

町中で声をかけられることも多くなつて、嬉しいですね。試合後の(観客との)ハイタッチで顔を覚えてもらったり、今までにはなかった経験です。ファン獲得や試合会場の仕掛けなど、今季はどんなことに取り組んでいきたいでしょうか。篠「5月の国立代

新リーグに参入し、東芝のバスケットボール部から川崎市をホームタウン(本拠地)にするプロチーム「川崎ブレイブサンダース」に体制が変わりましたが、この1年間を振り返っていかがだったでしょうか。辻「どのくらいお客さんが来てくれるのか最初は不安でしたが、本拠地のとどろきアリーナで戦うにつれて観客数も増え、応援の一体感を肌で感じるようになりました。特にセミファイナルのアルバルク東京戦は、今までにないほどのすごい熱気に包まれていました。篠「会社の部活動だった頃はあまり機会がありませんでしたが、プロ選手として認知度を上げるための地道な活動がスタートしました。街頭でのチラシ配りやイベント参加でいろんな場所に行くようになったので、出会いが増えましたね」



篠「今季も主将になれば4季目なので、リーグ覇権に向けて積極的にリーダーシップをとれるよう一皮むけたい」、辻「今季こそ、主将を支えられるような副主将になりたい！」

「火災予防」のような啓発ポスターにも選手が登場する。町のいろんな場所へ出ていって、自分たちもそんなふうになっていかなければいけないと思っています。辻「プロ野球のカープ女子みたいに、女性が楽しめる空間づくりもしたい。篠「みんなが身につけたくなるような、おしゃれなグッズやTシャツがたくさんあったらいい。ユニホームを着てみたい、女性が楽しめる空間づくりもしたい。」



プレアの迫力と熱気 間近で感じてほしい

No.14 辻 直人選手

●つじ なおと・・・洛南高校、青山学院大学卒。高校、大学で日本一を経験。2012年にブレイブサンダース加入後は、勝負強さとシュート力を武器に新人王やMVPを獲得してきた、数多くの日本代表歴を持つシューター。SG(シューティングガード)、27歳。

B.LEAGUE 2017-18シーズン 9月29日(金)開幕!

ホームゲーム(とどろきアリーナ)前半戦スケジュール

9/29(金)、30(土)	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ
10/20(金)、21(土)	サンロッカーズ渋谷
12/1(金)、2(土)	サンロッカーズ渋谷
12/8(金)、9(土)	シーホース三河
12/20(水)	アルバルク東京
12/22(金)、23(土)	大阪エヴェッサ

※開始時間は金曜19:05～、土曜16:05～(12/2は18:05～)

チケット購入はインターネット、店頭、電話で。[B.LEAGUEクラブチケット]「チケットぴあ」「ローソンチケット」「東芝未来科学館」の各プレイガイドやコンビニエンスストアで販売。

問合せ 川崎ブレイブサンダース ☎044-230-3408

試合観戦の魅力とは

アリーナは楽しさ一杯

ブレイブサンダースの本拠地、「川崎市とどろきアリーナ」(中原区)。日本有数の座席数を誇り、毎回ブレイブサンダースの試合ではアリーナが赤に染まる。アリーナは客席とコート

の近さが特徴。スピード感にあふれ、熱戦を繰り広げる選手たちの大迫力のプレーを目の前で応援できる。また、NBASAながらの選手入場時の演出やチャリダーのパフォーマンスも観戦の楽しみの一つ。会場周辺には試合前から遊具やフードトラックがオープンし、試合以外の楽しみも用意されている。アクセスは武蔵中原駅からバス小杉駅前行「とどろきアリーナ前」下車徒歩2分(ほか武蔵小杉、武蔵溝ノ口駅からもバスあり)。

人気急上昇中の川崎市出身若手ロックバンド sumika から応援メッセージ!

真剣になんかに取り組んでいる人を応援して、共に感動するという曲は、清々しい程にポジティブなパワーを生み出してくれます。「アイデンティティ」という曲を通して、その感動を共に味わえたら、こんなに嬉しいことはありません。「赤」を身に纏い、来シーズンも川崎ブレイブサンダースを全力で応援します。(sumikaメンバー一同)

sumikaは川崎ブレイブサンダースに応援ソングを提供しています。

チャレンジ生ごみダイエット!

川崎市では、地球環境にやさしい持続可能なまちの実現を目指し、ごみの減量化・資源化の促進に向けて、プラスチック製容器包装の分別収集の拡大など、3R【リデュース(Reduce:発生抑制)・リユース(Reuse:再使用)・リサイクル(Recycle:再生利用)】の取組を進めています。夏は生ごみの臭いが気になる季節、まずは生ごみの減量にチャレンジしてみてください。

上手な水きりのコツ!

- 濡らさない** 野菜くずなどは排水溝にためず、余分な水分を吸収させないようにしましょう。
- 押ししぼる** 三角コーナーにネットを取り付け、いっぱいになったものをネットごとしぼると水が出ます。
- 干す** チラシなどで作った紙箱に野菜くずをいれておくだけで水分がかなり減ります。

水きりによる生ごみ臭気の測定実験の結果

臭気指数

時間	水きりなし	水きりあり
0h	20	20
24h	25	25
48h	30	28
72h	35	32

実験方法:一般家庭のごみ箱を想定し、弁当類、野菜類、果物、デザート類を混ぜさせた生ごみ2つを用意。一方のみ水きり袋で「水きり」を行い、時間ごとの臭気測定。

チャレンジ生ごみダイエットに関する問合せは 川崎市環境局生活環境部減量推進課 ☎044-200-2580